

校報

第六十四號

昭和三年二月四日

東京女子高等師範學校

叙任及辭令

武田 終の

榮養學及料理法研究ノ爲滿二年間亞米利加合衆國へ在留ヲ命ス(一月二文部省十五日)

東京女子高等師範學校助教諭兼保母 及 川 ふ み

免本官專任東京女子高等師範學校保母(一月二文部省十六日)

東京女子高等師範學校保母 及 川 ふ み

兼任東京女子高等師範學校教諭

叙高等官七等(一月三内閣十日)

東京女子高等師範學校教諭 澁 谷 義 夫

陞叙高等官六等(二月内閣二日)

●規則ノ改正

保育實習科規則改正ノ件 一月七日付ヲ以テ認可セラレタリ(改正規則別紙ノ通)

●保育實習科生徒募集

募集人員 凡二十四人

出願期限 昭和三年三月十日

試驗科目 國語(解釋、作文) 圖畫(自在畫) 音樂

(唱歌)

試驗時日 三月二十日

●紀元節拜賀式 二月十一日午前七時五十分 講堂

●紀元節祭 本月十一日紀元節祭ノ儀ヲ行ハセラル

(二月二日官報宮廷錄事抄出)

一、大勳位親任官前官禮遇貴族院議長勳一等功一級親任官待遇公爵從一位勅任官貴族院副議長麿香間祇候
侯爵正二位功二級勅任待遇

右午前八時三十分賢所參集所ニ參集

一、神佛各宗派管長伯爵子爵男爵從二位以下有位者勳二等以下及功三級以下有勳者奏任官同待遇門跡寺院ノ住職

右正午ヨリ午後二時マテニ參拜

一、判任官同待遇

右午後二時ヨリ同三時三十分マテニ參拜

服裝男子ハ大禮服正裝服制ナキ者ハ通常禮服女子ハ通常服又ハ桂袴禮服以下略

● 附 屬 校 園

● 附屬高等女學校

二月七日(火)專攻科生徒學藝會ヲ第一裁縫教室ニ於テ開催ニ付當日ハ同科全部授業ヲ休止シマス。

● 附屬小學校

昭和三年四月入學スベキ兒童

第一部女兒

畑 夏葉子	清水 一枝	及川 奈都子
河野 明子	三好 道子	伊藤 十年子
海老原和香子	樫島 敏子	金田 知子
武藤 昭子	辻 達子	大軒 美楠
土屋 公子	加瀬 トモ子	杉 園子
杉田 嘉子	山内 尚子	工藤 篤子
井田 治子	田村 富見	今村 祥子
小宮山 二三	清水 スミヨ	朝田 陽子
立花 惠美子	岩瀬 和子	相澤 三千代
廣田 七都子	内田 百合	磯野 千鶴子

第二部男兒

桂 幾子	保井 久美	石川 小よ
湯澤 秀子	深山 和子	相賀 英子
樋口 洋子	荒川 都賀子	市河 裕子
大伴 はる	山形 重子	

同 女兒

栗屋 和子	石橋 玉恵	鶴沼 澄
梅永 喜美子	大山 初子	北島 文子
見目 百合子	小立 浩子	高野 京子
留岡 美枝子	宮下 直子	和田 君枝
第三部男兒		
松本 敏	高橋 勤	平山 正夫
加藤 進	有浦 義久	柳田 誠
池田 敬	中島 朝彦	福田 勝一
穗積 重範	水原 春郎	黒柳 豊郎
加藤 正明	青木 敬	川村 次郎

近藤 恭三 宮田 弘

同 女兒

池田 喜子	大住 昭子	大寶 佐登子
小池 禎子	田利 汰子	中西 京子
中村 宏子	西川 京子	沼澤 美穂
日比谷 縫子	廣瀬 邦子	廣田 英子
宮澤 芳子	三好 匡子	村林 壽子

入學兒童保護者呼出

二月三日(金曜)午前十時講堂ニオイテ主事ヨリ新尋

一入學兒童保護者ニ對シ講話アリ

敎生市内小學校參觀

第一期敎生ハ左記ノ日割ニオイテ東京高等師範學校

附屬小學校授業參觀ノ筈

二月七日(火曜) 文科・家事科(半數)

二月八日(水曜) 理科・家事科(半數)

彙 報

堀敎授令夫人(二月二日)岩崎書記令夫人(二月三日)松井講師
令夫人(二月二日)逝去ニ付如蘭會ヨリハ弔辭ヲ呈シ職員弔

慰互約會ヨリハ香奠ヲ供ヘテ哀悼ノ意ヲ表セリ

●職員轉居

牛込區戸山町一七へ

敎授 齋藤 文 藏